

秋田自動車道 横手工事

設 計 図 (1 0 / 1 1)

雑工

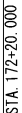
令和 6 年 6 月

東日本高速道路株式会社 東北支社
横手工事事務所

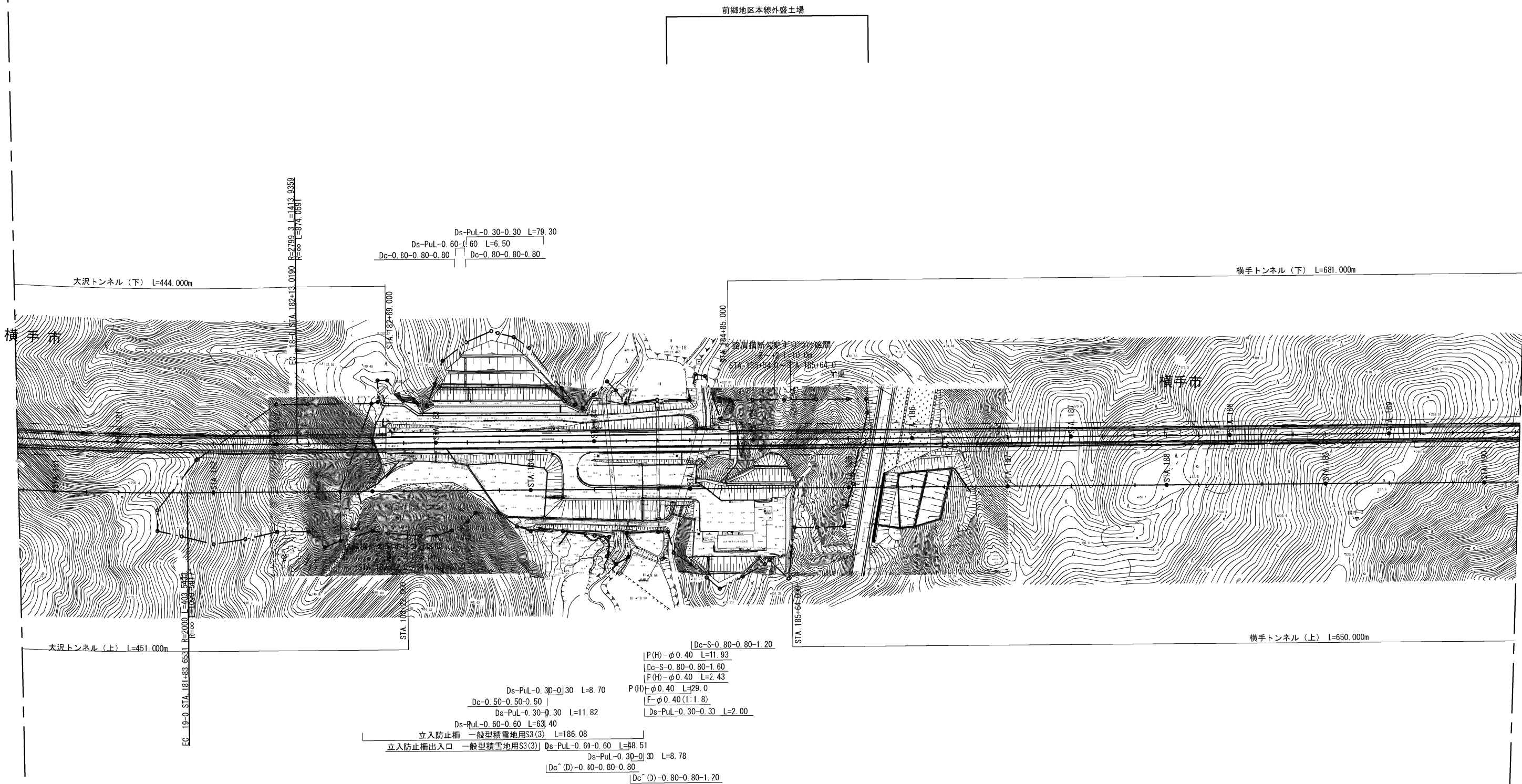
図面目録

【雑工】

No	図面名	図面番号
1	本線 構造物取壊し工・安全施設撤去工平面図（１）～（４）	１ ～ ４
2	本線 構造物取壊し工詳細図（１）～（２）	５ ～ ６
3	前郷地区本線外盛土場 構造物取壊し工平面図	７
4	前郷地区本線外盛土場 構造物取壊し工詳細図	８
5	防護柵工詳細図（１）～（３）	９ ～ 11
6	交通規制図（路肩）	12



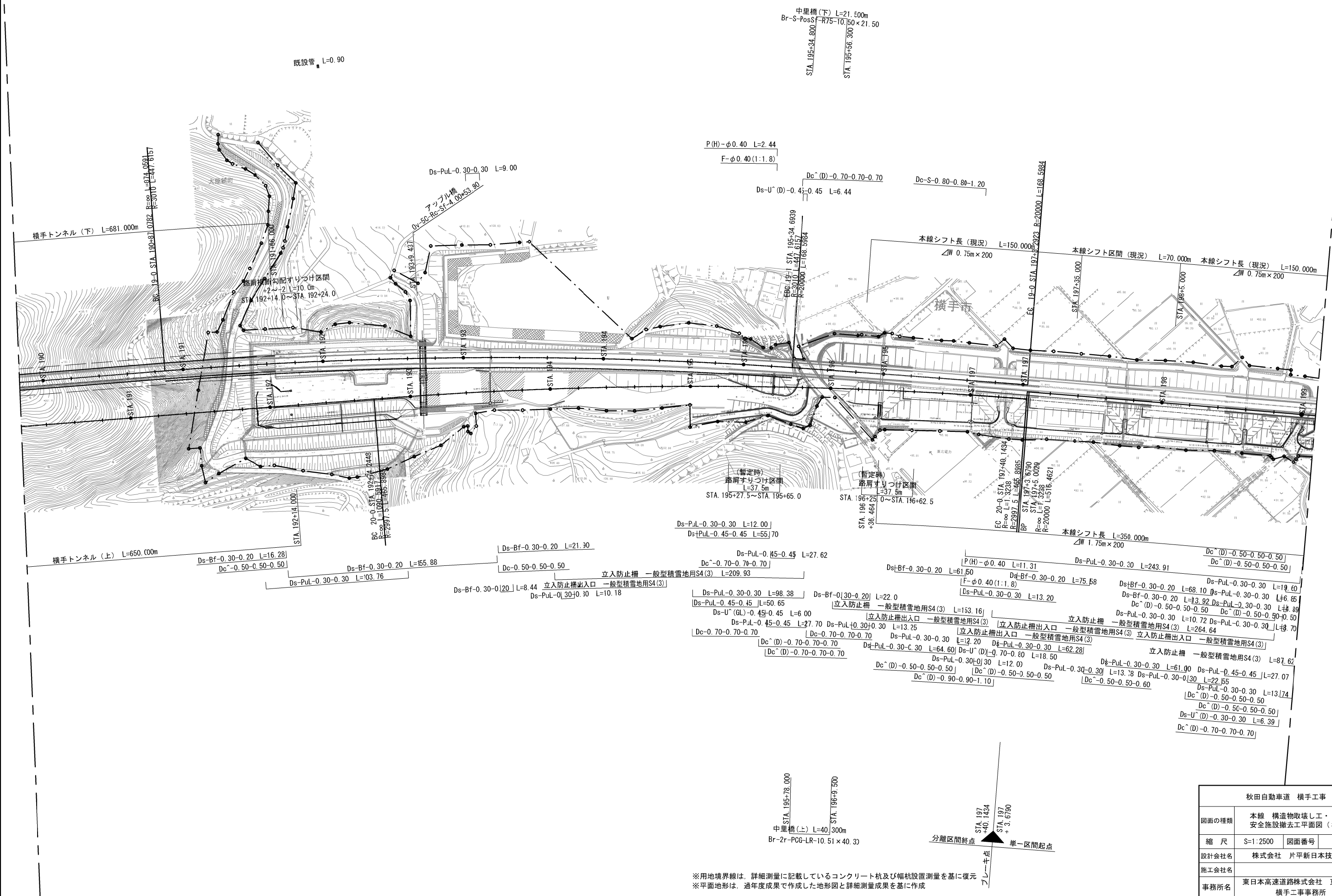
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	本線 構造物取壊し工・安全施設撤去工平面図（１）		
縮 尺	S=1:2500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手二事事務所		



※用地境界線は、詳細測量に記載しているコンクリート杭及び幅杭設置測量を基に復元
※平面地形は、過年度成果で作成した地形図と詳細測量成果を基に作成

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	本線 構造物取壊し工・安全施設撤去工平面図（2）		
縮 尺	S=1:2500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

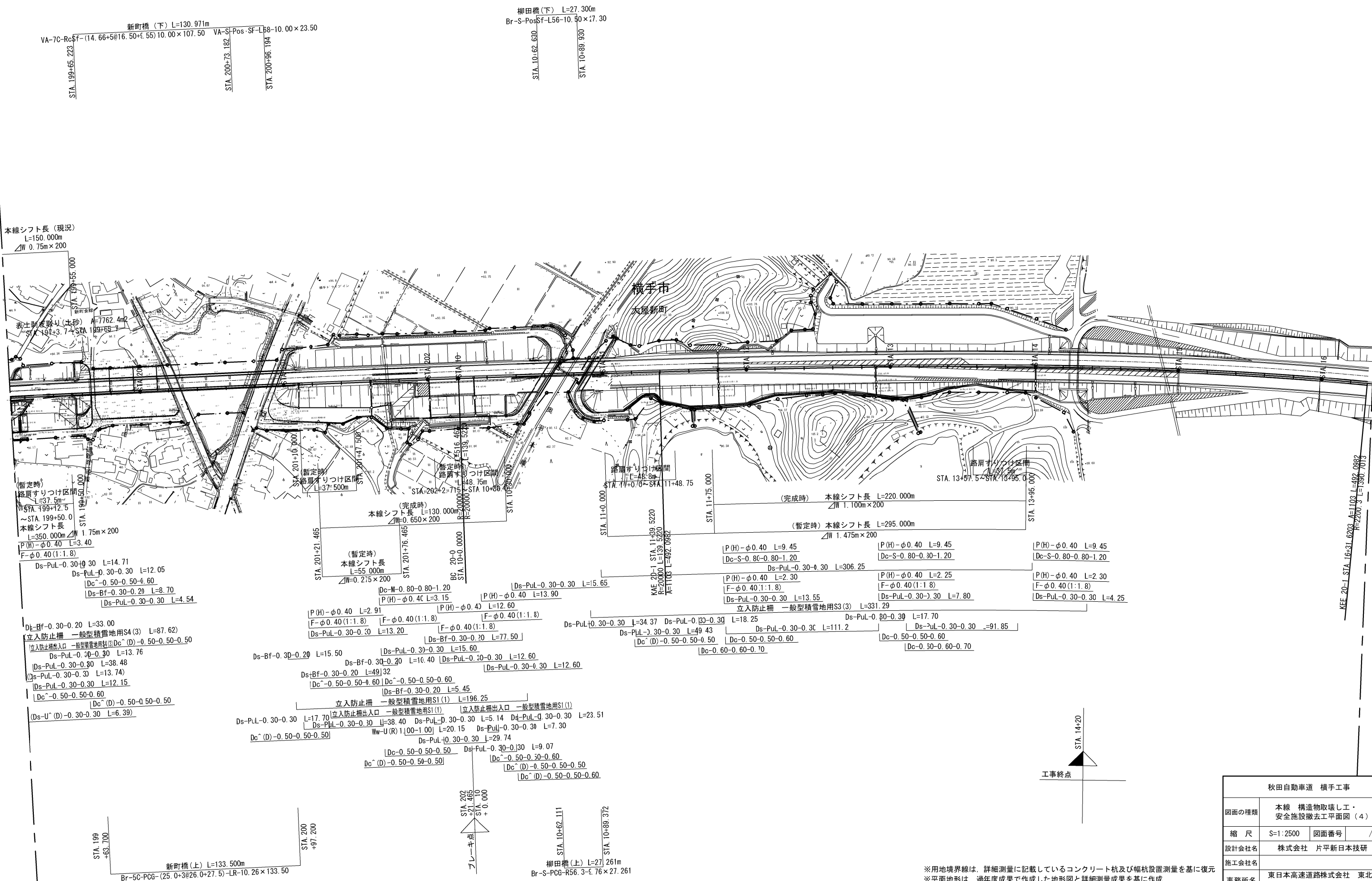
本線 構造物取壊し工・安全施設撤去工平面図（3） S=1:2500



秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	本線 構造物取壊し工・安全施設撤去工平面図（3）		
縮尺	S=1:2500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	横手二事事務所		

本線 構造物取壊し工・安全施設撤去工平面図（４）

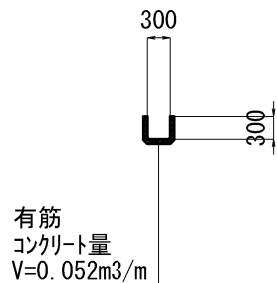
S=1:2500



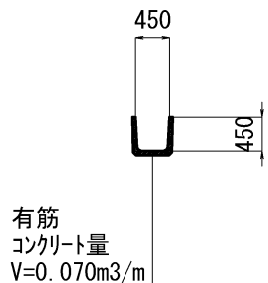
※用地境界線は、詳細測量に記載しているコンクリート杭及び幅杭設置測量を基に復元
※平面地形は、過年度成果で作成した地形図と詳細測量成果を基に作成

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	本線 構造物取壊し工・安全施設撤去工平面図（４）		
縮 尺	S=1:2500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

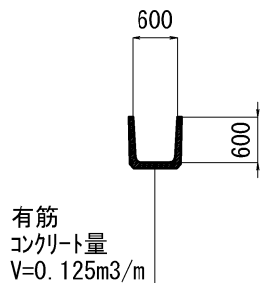
Ds-PuL-0.30-0.30



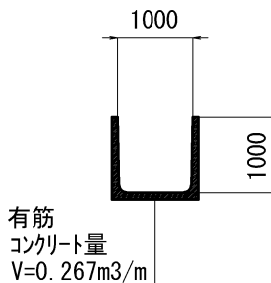
Ds-PuL-0.45-0.45



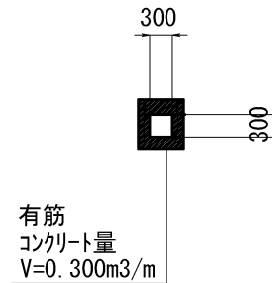
Ds-PuL-0.60-0.60



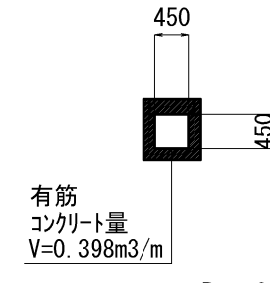
Ds-PuL-1.00-1.00



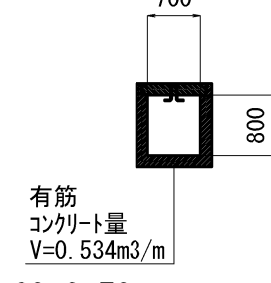
Ds-U^(D)-0.30-0.30



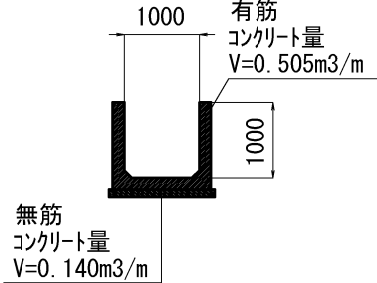
Ds-U^(D)-0.45-0.45



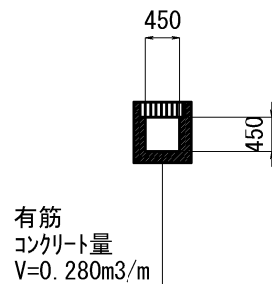
Ds-U^(D)-0.70-0.80



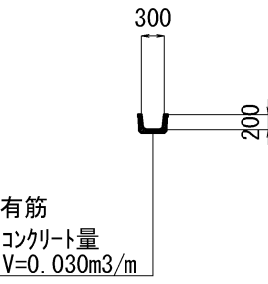
Ww-U(R) 1.00-1.00



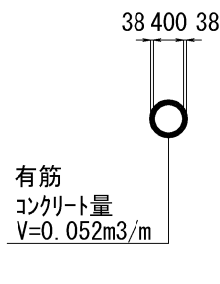
Ds-U^(GL)-0.45-0.45



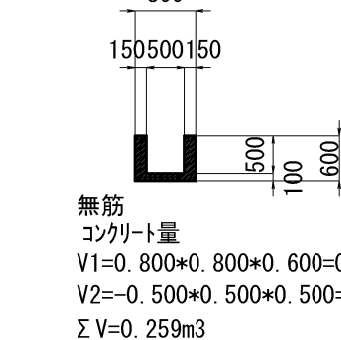
Ds-Bf-0.30-0.20



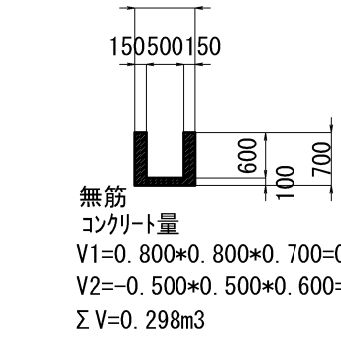
P(H)-φ0.40



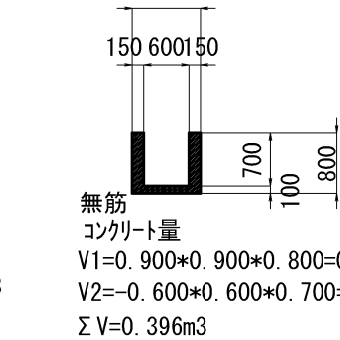
Dc-0.50-0.50-0.50



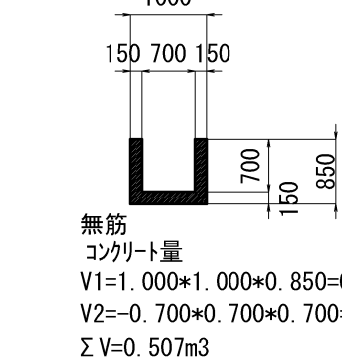
Dc-0.50-0.50-0.60



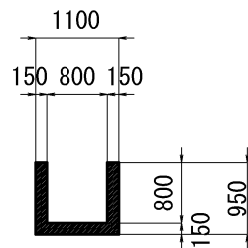
Dc-0.60-0.60-0.70



Dc-0.70-0.70-0.70

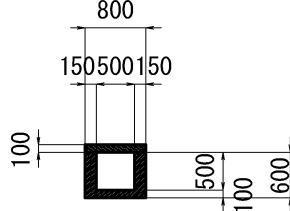


Dc-0.80-0.80-0.80



無筋
コンクリート量
V1=1.100*1.100*0.950=1.150m3
V2=-0.800*0.800*0.800=-0.512m3
Σ V=0.638m3

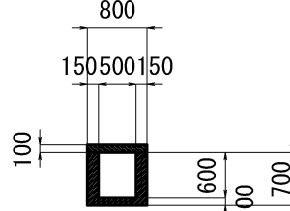
Dc^-0.50-0.50-0.50



無筋
コンクリート量
V1=0.800*0.800*0.600=0.384m3
V2=-0.500*0.500*0.500=-0.125m3
Σ V=0.259m3

有筋
コンクリート量
V=0.800*0.800*0.100=0.064m3

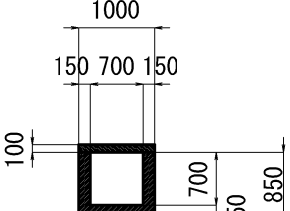
Dc^-0.50-0.50-0.60



無筋
コンクリート量
V1=0.800*0.800*0.700=0.448m3
V2=-0.500*0.500*0.600=-0.150m3
Σ V=0.298m3

有筋
コンクリート量
V=0.800*0.800*0.100=0.064m3

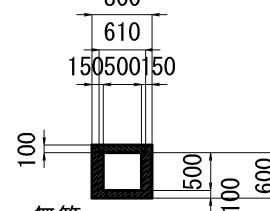
Dc^-0.70-0.70-0.70



無筋
コンクリート量
V1=1.000*1.000*0.850=0.850m3
V2=-0.700*0.700*0.700=-0.343m3
Σ V=0.507m3

有筋
コンクリート量
V=1.000*1.000*0.100=0.100m3

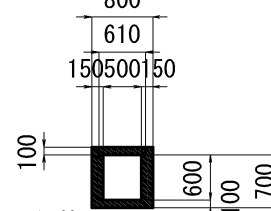
Dc(D)-0.50-0.50-0.50



無筋
コンクリート量
V1=0.800*0.800*0.600=0.384m3
V2=-0.500*0.500*0.500=-0.125m3
V3=-0.610*0.610*0.100=-0.037m3
Σ V=0.222m3

有筋
コンクリート量
V=0.610*0.610*0.100=0.037m3

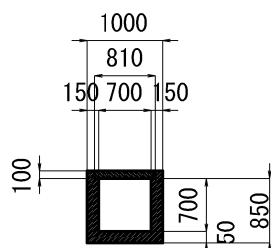
Dc(D)-0.50-0.50-0.60



無筋
コンクリート量
V1=0.800*0.800*0.700=0.448m3
V2=-0.500*0.500*0.600=-0.150m3
V3=-0.610*0.610*0.100=-0.037m3
Σ V=0.261m3

有筋
コンクリート量
V=0.610*0.610*0.100=0.037m3

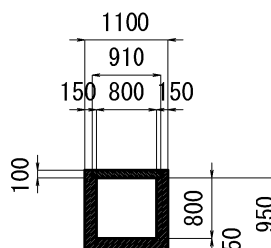
Dc(D)-0.70-0.70-0.70



無筋
コンクリート量
V1=1.000*1.000*0.850=0.850m3
V2=-0.700*0.700*0.700=-0.343m3
V3=-0.810*0.810*0.100=-0.066m3
Σ V=0.441m3

有筋
コンクリート量
V=0.810*0.810*0.100=0.066m3

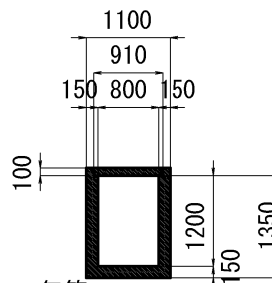
Dc(D)-0.80-0.80-0.80



無筋
コンクリート量
V1=1.100*1.100*0.950=1.150m3
V2=-0.800*0.800*0.800=-0.512m3
V3=-0.910*0.910*0.100=-0.083m3
Σ V=0.555m3

有筋
コンクリート量
V=0.910*0.910*0.100=0.083m3

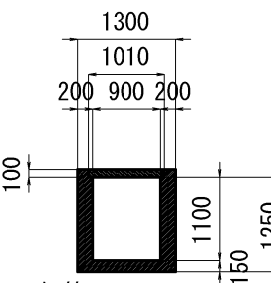
Dc(D)-0.80-0.80-1.20



無筋
コンクリート量
V1=1.100*1.100*1.350=1.634m3
V2=-0.800*0.800*1.200=-0.768m3
V3=-0.910*0.910*0.100=-0.083m3
Σ V=0.783m3

有筋
コンクリート量
V=0.910*0.910*0.100=0.083m3

Dc(D)-0.90-0.90-1.10



無筋
コンクリート量
V1=1.300*1.300*1.250=2.113m3
V2=-0.900*0.900*1.100=-0.891m3
V3=-1.010*1.010*0.100=-0.102m3
Σ V=1.120m3

有筋
コンクリート量
V=1.010*1.010*0.100=0.102m3

Dc-M-0.80-0.80-1.18

無筋
コンクリート量
V=1.450m3
※用排水構造物標準設計図集より

Dc-S-0.80-0.80-1.20

無筋
コンクリート量
V=1.050m3
※用排水構造物標準設計図集より

Dc-M-0.80-0.80-1.20

無筋
コンクリート量
V=1.660m3
※用排水構造物標準設計図集より

Dc-S-0.80-0.80-1.60

無筋
コンクリート量
V=1.370m3
※用排水構造物標準設計図集より

F-φ0.40 (1.80)

無筋
コンクリート量
V=0.800m3
有筋
コンクリート量
V=0.050m3
※用排水構造物標準設計図集より

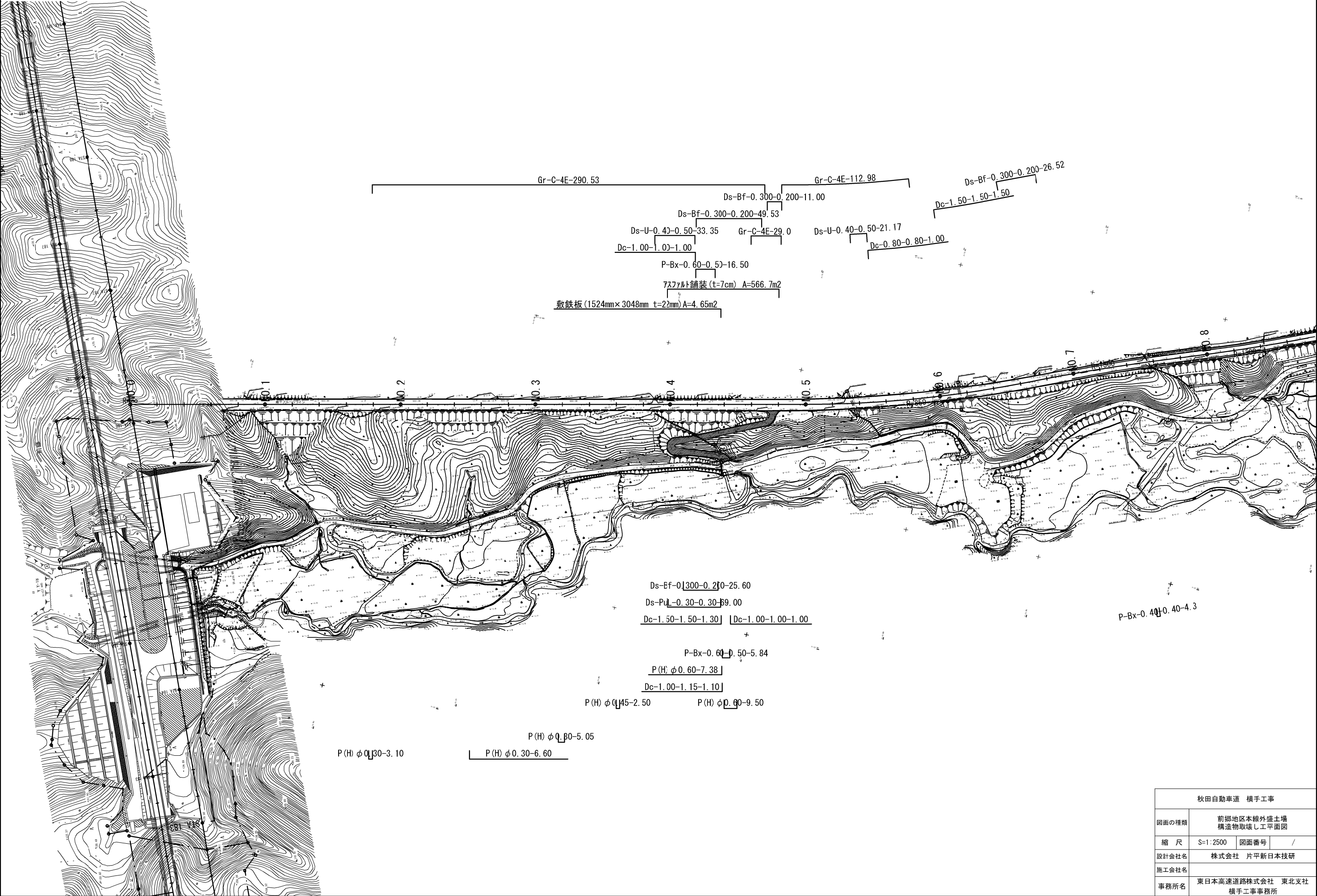
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	本線 構造物取壊し工詳細図 (1)		
縮 尺	S=1:10	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

種別	細別	規格	単位	数 量	構造物取壊し工				概要
					コンクリート構造物取壊し (Type A)		コンクリート構造物取壊し (Type B)		
					単位数量	数量	単位数量	数量	
					m3/〇〇m, m3/〇〇箇所	m3	m3/〇〇m, m3/〇〇箇所	m3	
構造物取壊し工	用・排水工	Ds-PuL-0.30-0.30	m	2,990.60			0.052	155.51	
		Ds-PuL-0.45-0.45	m	272.14			0.070	19.05	
		Ds-PuL-0.60-0.60	m	118.41			0.125	14.80	
		Ds-PuL-1.00-1.00	m	46.49			0.267	12.41	
		Ds-U^(D)-0.30-0.30	m	6.39			0.300	1.92	
		Ds-U^(D)-0.45-0.45	m	6.44			0.398	2.56	
		Ds-U^(D)-0.70-0.80	m	18.50			0.534	9.88	
		Ww-U(R)1.00-1.00	m	20.15	0.140	2.82	0.505	10.18	
		Ds-U^(GL)-0.45-0.45	m	6.00			0.280	1.68	
		Ds-Bf-0.30-0.20	m	643.47			0.030	19.30	
	管渠	P(H)-φ0.40	m	132.07			0.052	6.87	
	集水枧	Dc-0.50-0.50-0.50	箇所	3	0.259	0.78			
		Dc-0.50-0.50-0.60	箇所	2	0.298	0.60			
		Dc-0.60-0.60-0.70	箇所	2	0.396	0.79			
		Dc-0.70-0.70-0.70	箇所	2	0.507	1.01			
		Dc-0.80-0.80-0.80	箇所	2	0.638	1.28			
		Dc^-0.50-0.50-0.50	箇所	9	0.259	2.33	0.064	0.58	
		Dc^-0.50-0.50-0.60	箇所	6	0.298	1.79	0.064	0.38	
		Dc^-0.70-0.70-0.70	箇所	1	0.507	0.51	0.100	0.10	
		Dc^(D)-0.50-0.50-0.50	箇所	14	0.222	3.11	0.037	0.52	
		Dc^(D)-0.50-0.50-0.60	箇所	1	0.261	0.26	0.037	0.04	
		Dc^(D)-0.70-0.70-0.70	箇所	5	0.441	2.21	0.066	0.33	
		Dc^(D)-0.80-0.80-0.80	箇所	1	0.555	0.56	0.083	0.08	
		Dc^(D)-0.80-0.80-1.20	箇所	1	0.783	0.78	0.083	0.08	
		Dc^(D)-0.90-0.90-1.10	箇所	1	1.120	1.12	0.102	0.10	
		Dc-M-0.80-0.80-1.18	箇所	2	1.450	2.90			
		Dc-M-0.80-0.80-1.20	箇所	1	1.660	1.66			
		Dc-S-0.80-0.80-1.20	箇所	5	1.050	5.25			
		Dc-S-0.80-0.80-1.60	箇所	1	1.370	1.37			
	吞吐口	F-φ0.40(1.80)	箇所	13	0.800	10.40	0.050	0.65	
撤去工	立入防止柵	一般型積雪地用S1(1)	m	196.25					
		一般型積雪地用S3(3)	m	517.37					
		一般型積雪地用S4(3)	m	929.17					
	立入防止柵出入口	一般型積雪地用S1(1)	箇所	2					
		一般型積雪地用S3(3)	箇所	1					
		一般型積雪地用S4(3)	箇所	6					
			合計			41.5		257.0	

秋田自動車 横手工事			
図面の種類	本線 構造物取壊し工詳細図（２）		
縮 尺	-	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

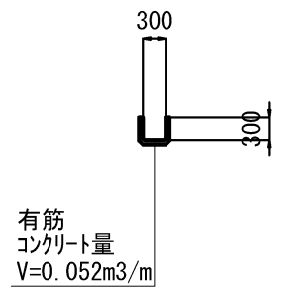
前郷地区本線外盛土場 構造物取壊し工平面図

S=1:2500

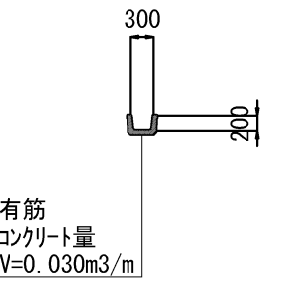


秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	前郷地区本線外盛土場 構造物取壊し工平面図		
縮 尺	S=1:2500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

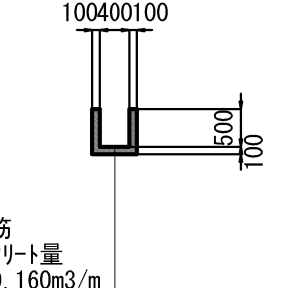
Ds-PuL-0. 300-0. 300



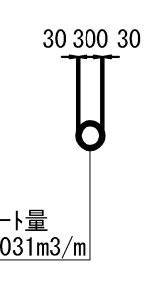
Ds-Bf-0. 300-0. 200



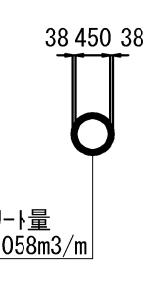
Ds-U-0. 40-0. 50



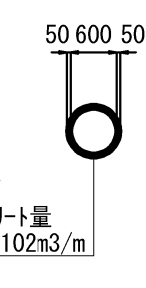
P (H) - φ 0. 30



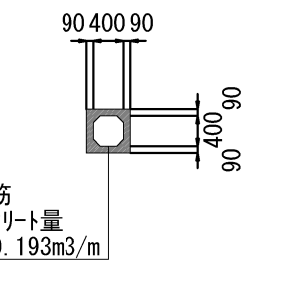
P (H) - φ 0. 45



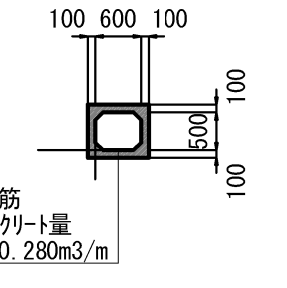
P (H) - φ 0. 60



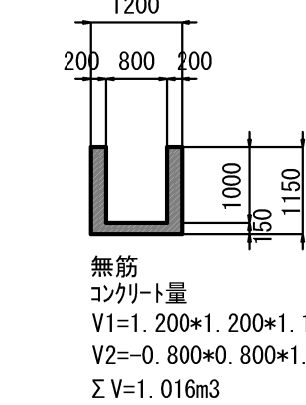
P-Bx-0. 40-0. 40



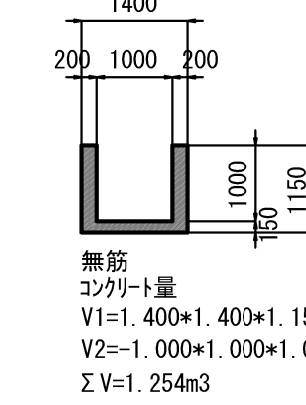
P-Bx-0. 60-0. 50



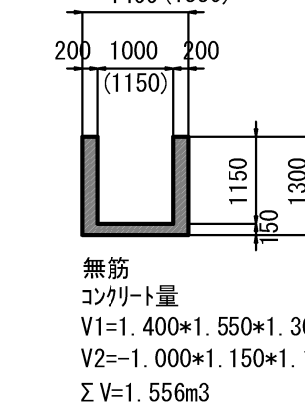
Dc-0. 80-0. 80-1. 00



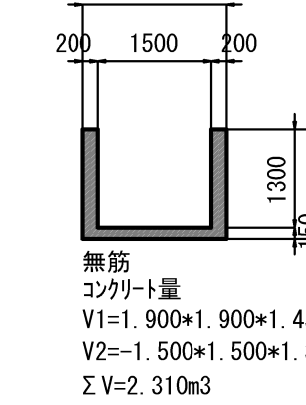
Dc-1. 00-1. 00-1. 00



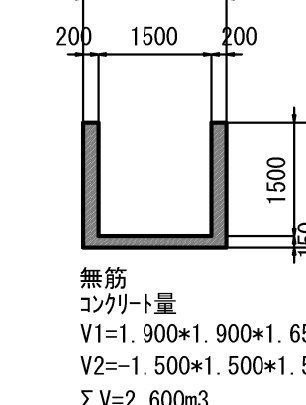
Dc-1. 00-1. 15-1. 10



Dc-1. 50-1. 50-1. 30



Dc-1. 50-1. 50-1. 50

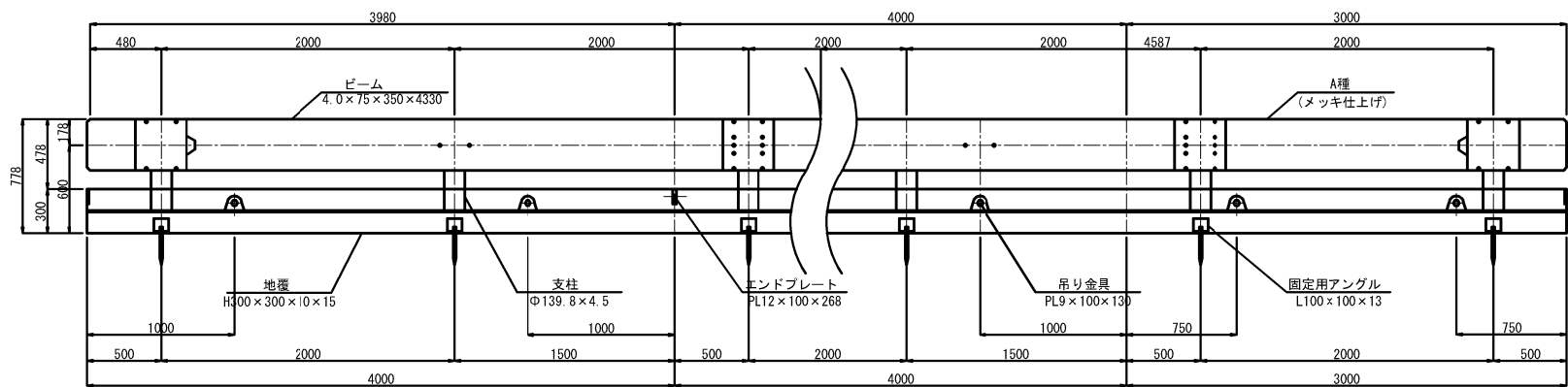


種別	細別	規格	単位	数 量	構造物取壊し工						概要
					コンクリート構造物取壊し (TypeA)		コンクリート構造物取壊し (TypeB)		アスファルト舗装版取壊し (TypeA)		
					単位数量	数量	単位数量	数量	単位数量	数量	
					m3/〇〇m, m3/〇〇箇所	m3	m3/〇〇m, m3/〇〇箇所	m3		m2	
構造物取壊し工	用・排水工	Ds-PuL-0.30-0.30	m	69.00			0.052	3.59			
		Ds-Bf-0.300-0.200	m	112.65			0.030	3.38			
		Ds-U-0.40-0.50	m	54.52	0.160	8.72					
	管渠	P(H)-φ0.30	m	14.75			0.031	0.46			
		P(H)-φ0.45	m	2.50			0.058	0.15			
		P(H)-φ0.60	m	16.88			0.102	1.72			
	函渠	P-Bx-0.40-0.40	m	4.30			0.193	0.83			
		P-Bx-0.60-0.50	m	22.34			0.280	6.26			
	集水樹	Dc-0.80-0.80-1.00	箇所	1	1.016	1.02					
		Dc-1.00-1.00-1.00	箇所	2	1.254	2.51					
		Dc-1.00-1.15-1.10	箇所	1	1.556	1.56					
		Dc-1.50-1.50-1.30	箇所	1	2.310	2.31					
		Dc-1.50-1.50-1.50	箇所	1	2.600	2.60					
	アスファルト舗装		m ²	566.70						566.70	
撤去工	防護柵	Gr-C-4E	m	432.5							
	敷鉄板	1524×3048×22	m ²	4.6							
			合計			18.7		16.4		566.7	

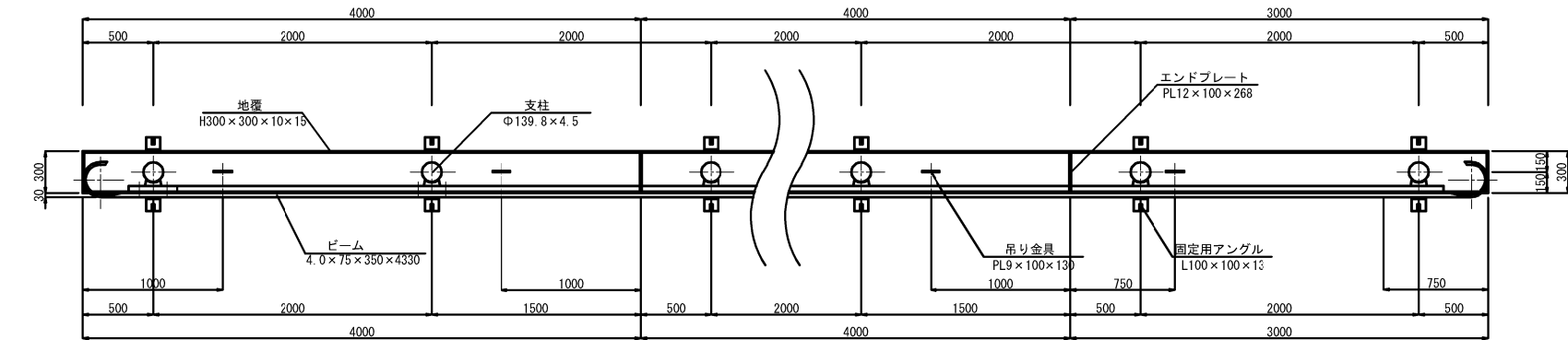
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	前郷地区本線外盛土場 構造物取壊し工詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

仮設防護柵

正面図 S=1:50



平面図 S=1:50

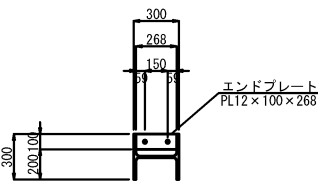


数量表

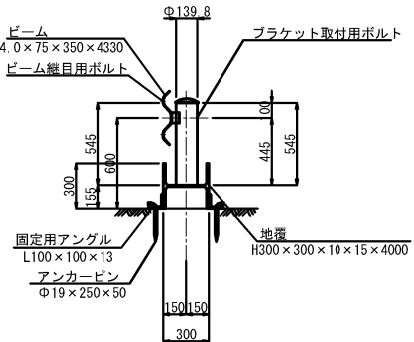
4m当り

種 別	規格・寸法	単位	数 量	摘 要
ガードレール	Gr-A-2Bタイプ	枚	1	
ガードレール支柱	Φ139.8×4.5×545	本	2	
ガードレールブラケット	t4.5×70×300	個	2	
ブラケット取付ボルト	M20×170	本	2	
ビーム継目用ボルト	M16×35	本	12	
H 型 鋼	H300×300×10×15×4000	本	1	
エンドプレート	t12×100×268	枚	2	
吊り金具	t9×100×130	個	2	
固定用アングル	L100×100×13	本	4	
アンカーピン	Φ19×250×50	本	4	

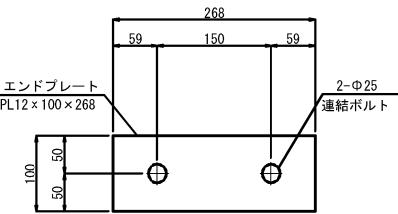
断面図 S=1:50



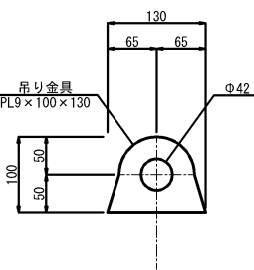
側面図 S=1:50



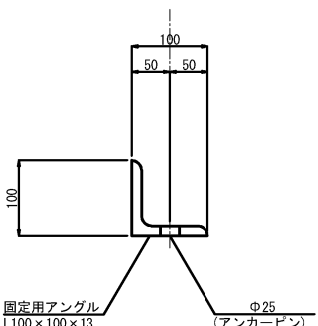
エンドプレート S=1:10



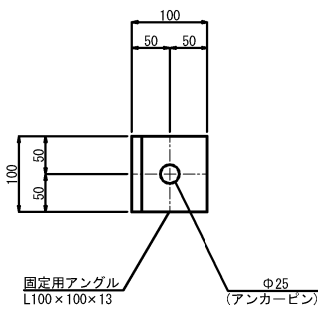
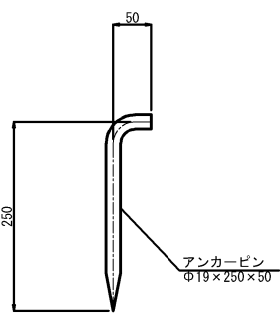
吊り金具 S=1:10



固定用アングル S=1:10



アンカーピン S=1:10

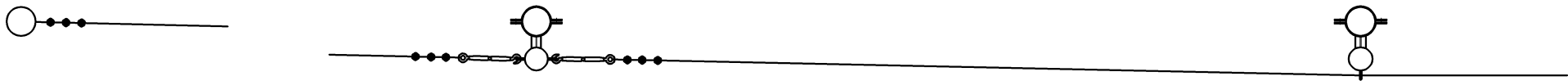


秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	防護柵工詳細図（１）		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

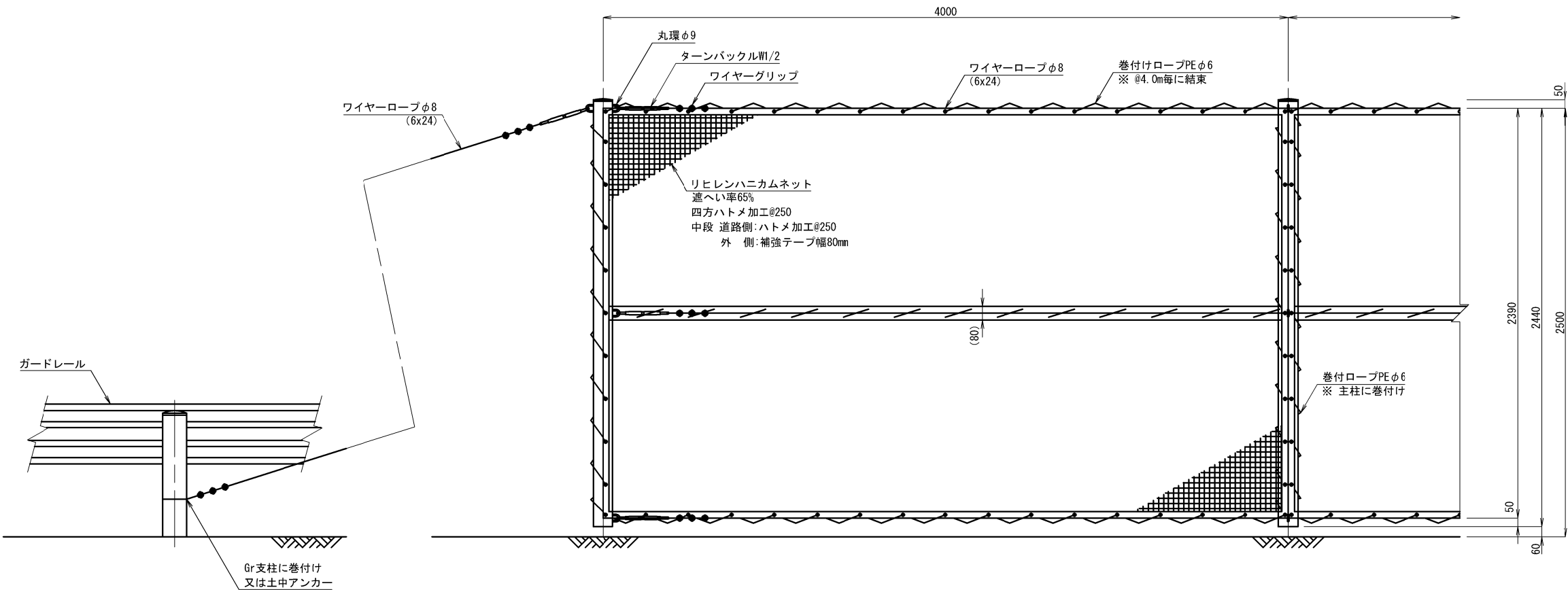
防護柵工詳細図（3）

目隠し板詳細図

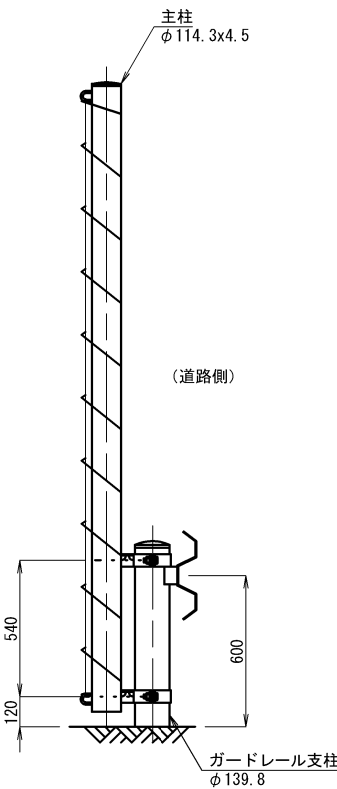
平面図 S=1:30



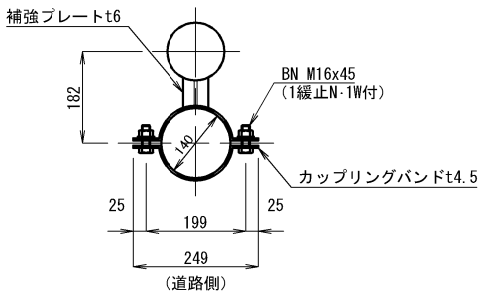
立面図 S=1:30



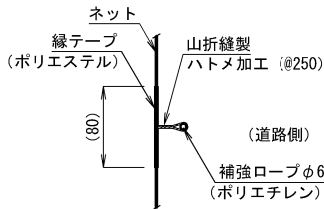
側面図 S=1:30



主柱取付詳細図 S=1:15



中段部縫製詳細図 S=1:7.5



数量表

1連あたり (L=40m)

材 料 名	形状寸法	数量	単位	単位重量 (kg)	重量 (kg)	材料規格	表面処理
主柱	φ114.3x4.5 L= 2490	11	本	30.378	334.158	STK400	HDZT77
キャップ	φ114.3用	11	ヶ	0.220	2.420	SPHC	HDZT77
丸環	φ9	35	ヶ	0.075	2.625	SS400	HDZT77
カップリングバンド(主柱側)	φ139.8(t4.5/t6x50x370)	22	ヶ	0.786	17.292	SS400	HDZT49
〃 (Gr側)	φ139.8(t4.5x50x320)	22	ヶ	0.565	12.430	SS400	HDZT49
〃 取付ボルト	M16x45(1N・1W付)	44	組	0.153	6.732	強度区分4.6相当	HDZT49
ターンバックル	W1/2	8	ヶ	0.400	3.200	規格品	HDZT49
ワイヤーロープ	φ8(6x24)	135	m	0.213	28.755	G種相当	メッキ付着量40g/㎡以上
巻付PEロープ	φ6	263	m	0.019	4.997	ポリエチレン	—
ワイヤーグリップ	φ8用	30	ヶ	0.080	2.400	SS400	HDZT49
ネット	H2390xL4000 遮へい率65%	10	枚	—	—	規格品	—
				総重量	415.009		

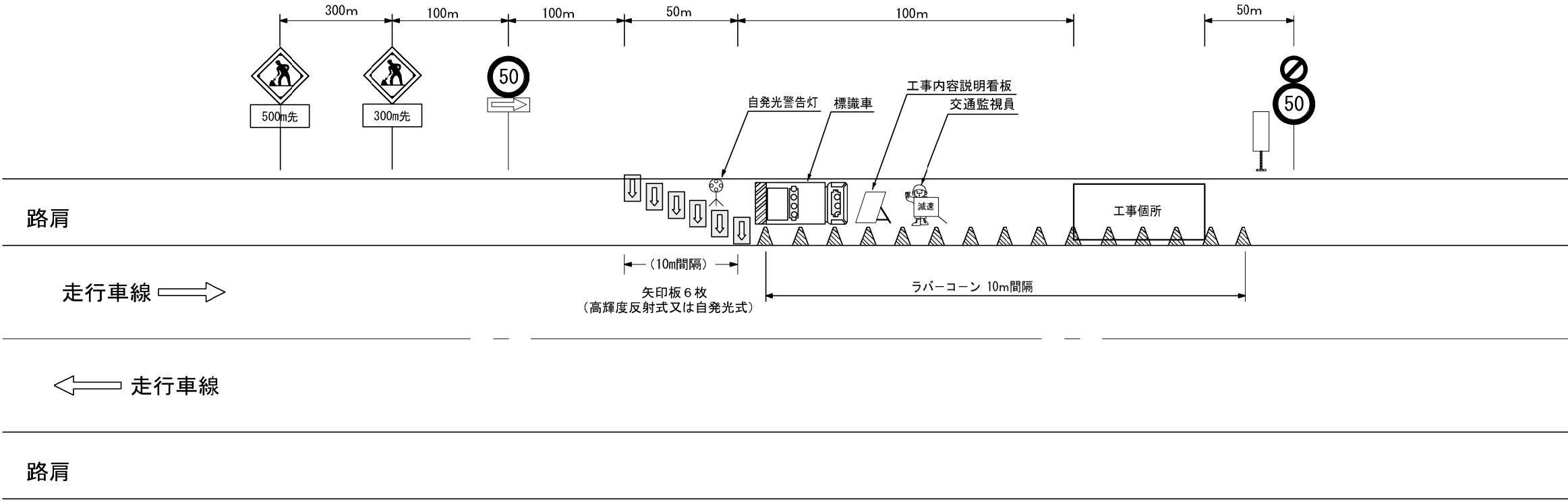
設計風荷重 Po=1.5kN/㎡

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	防護柵工詳細図（3）		
縮 尺	図示	図面番号	／
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

交通規制図(路肩)

路肩規制 $I \times 1$

秋田自動車道（70km/h区間 暫定2車線区間）












1. ラバーコーンは、10m間隔で設置する。
2. ラバーコーンは、高輝度反射タイプ(赤黄横縞模様)
3. 交通監視員の使用する旗は『減速』の文字入りを使用する。
4. 矢印板は、蛍光タイプのリードまたはロープで飛散防止対策を行う。


※路肩規制において予告標識板が橋梁上に設置する場合、始点側(手前)土工部へ移動し設置する。

表示においては、予告位置から600mを超える場所については、「この先」に変更る。

規制標識一覧表（発注者から貸与）

種 別	凡 例	内 容	設置箇所	設置数量	種 別	凡 例	内 容	設置箇所	設置数量
警戒標識			規制テープ手前 300m、500m	各1枚	ラバーコーン			本線と路肩の境界部	必要数
速度規制標識		規制速度50 ／ここから	規制テープ手前 100m	1枚	工事内容説明看板 工事概要看板			工事個所の始点部	1枚
矢印板 高輝度反射式 又は自発光式			規制テープ部	6枚	交通監視員			規制箇所	《交通規制工を含む》
自発光警告灯			規制テープ部	1基	規制作業協力 お礼看板			規制終点部	1枚
速度規制標識		規制速度50 ／ここまで	規制終点部	1枚					

規制標識一覧表（受注者調達）

種 別	凡 例	内 容	設置箇所
標識車			規制テープ一部

標識車の表示項目

2車（暫定）区間

工 事
走 行 注 意

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	交通規制図(路肩)		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		